記者発表資料

平成 30 年 11 月 16 日

安心・みちりフォーム in ふくしま
事故ゼロプラン
事故危険区間重点解消作戦

福島河川国道事務所
郡山国道事務所
磐城国道事務所

『事故ゼロプラン』(事故危険区間重点解消作戦)実施中！

～ 新たな事故対策区間を抽出するために ～

県内3事務所合同で連絡会議を開催します。

福島県内の直轄国道(4号、6号、13号、49号)において、地域の方々の意見を反映させながら、効果的な交通安全対策を実施していくため、

『平成30年度福島県道路交通環境安全推進連絡会議・アドバイザー会議』

を下記のとおり開催いたします。

県内の直轄国道においては、平成22年度から事故データや地域の声などに基づく「事故危険区間」を抽出し、事故対策を優先的に進める「事故ゼロプラン」(事故危険区間重点解消作戦)を実施しています。

本会議では、「事故ゼロプラン」の取り組み状況の報告や、新たに事故対策に取り組む代表的区間抽出のため、各委員・アドバイザーから意見を伺います。

1. 日　時　：　平成30年11月22日(木)　13:30～15:30

2. 場　所　：　福島河川国道事務所　3階　大会議室

3. 議　題　：　(1)平成29年　福島県内交通事故の状況について
(2)「事故ゼロプラン」の取り組みについて
～概要は別紙のとおり～
など

4. 構成員　(別紙参照)

※傍聴・取材は可能です。但し、カメラ撮りは冒頭のみでお願いします。

記者発表先　福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、郡山記者クラブ
いわき記者会、いわき記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省　東北地方整備局			
福島河川国道事務所	道路管理課長	黒沼(くろぬま) 正敏(まさとし)	TEL:024-539-6130
郡山国道事務所	交通対策課長	河原(かわはら) 正儀(まさよし)	TEL:024-946-8167
磐城国道事務所	管理課長	表(おもて) 康弘(やすひろ)	TEL:0246-23-0964

別　紙

福島県道路交通環境安全推進連絡会議
アドバイザー会議構成員

【アドバイザー】

福島大学　共生システム理工学類	教　　授	永幡 幸司
日本大学　工学部　土木工学科	教　　授	堀井 雅史
福島工業高等専門学校　都市システム工学科	教　　授	緑川 猛彦
福島民報社	編集局次長	
福島民友新聞社	編集局次長	
福島県交通安全協会	専務理事	
福島県バス協会	専務理事	
福島県トラック協会	専務理事	
一般社団法人　日本自動車連盟福島支部	事務所長	
福島県PTA連合会	会長	
福島県交通安全母の会連絡協議会	会長	
ふくしまNPOネットワークセンター	理事長	

【安全推進連絡会議委員】

福島県警察本部交通部	交通規制課長
福島県土木部	道路計画課長
福島県土木部	道路整備課長
福島県土木部	まちづくり推進課長
福島県生活環境部	生活交通課長
国土交通省東北地方整備局	福島河川国道事務所長
国土交通省東北地方整備局	郡山国道事務所長
国土交通省東北地方整備局	磐城国道事務所長

福島の道を安全に



安心・みちリフォーム in ふくしま
事故ゼロプラン

福島県は、事故ゼロプランによる交通事故対策を進めています！

福島県内の交通事故の削減を目指し、国道4号、6号、13号、49号をはじめとした事故の危険性の高い区間を「事故危険区間」として選定し、事故原因に即した効果の高い対策を推進しています。

交通事故対策の種類と目的

スピードを抑える
視覚・振動・音などの効果で車両のスピードを抑える。
ドットライン、山型減速路面表示　など

注意を促す
危険な箇所であることをドライバーに認識させる
カラー舗装、路面表示、注意喚起看板　など

右折時の安全性を高める
右折時の走行位置を分かりやすくすることで右折時の事故を防止する。
右折誘導線、右折レーンのカラー化　など

歩行者・自転車の安全性を高める
交差点を改良してドライバーから歩行者の見やすさを向上させる。
交差点コンパクト化　など



交通事故を減らすための対策の例

スピードを抑える

ドットラインを施しています。

●どんな効果？
道路の幅を狭く見せ、スピードを抑える効果があります。

●対策をするのはどんな所？
車のスピードが高いことにより、追突事故が多く発生している交差点の手前など。





山型減速路面表示を施しています。

●どんな効果？
カーブなどの危険な区間の手前でスピードを抑える効果があります。

●対策をするのはどんな所？
主に郊外部におけるカーブ区間の手前など。





カラードットラインを施しています。　磐城国道事務所独自の取り組み

●どんな効果？
走行時にドットが流れているように見せるとともに、道路の幅を狭く見せ、速度の抑制、車の走行位置の安定化、ドライバーの注意意識を高める効果が期待できます。
赤いドットラインは、特に事故が多発している区間で試行的に実施しました。

●対策をするのはどんな所？
沿道の施設への出入りが原因となる事故が多く発生している区間など。





注意を促す

カラー舗装を施しています。

●どんな効果？
交差点の直前であることをドライバーに注意させる効果があります。

●対策をするのはどんな所？
事故が多く発生している交差点の直前など。





路面表示を施しています。

●どんな効果？
前方に事故の危険性があることをドライバーに知らせる効果があります。文字の周りに赤いカラー舗装がある場合は、特に文字を強調する効果があります。

●対策をするのはどんな所？
事故が多く発生している交差点の直前など。







注意喚起看板を設置しています。

●どんな効果？
前方に事故の危険性があることをドライバーに知らせる効果があります。また、LED式は夜間でも見ることができます。

●対策をするのはどんな所？
事故が多く発生している交差点の直前など。





案内標識と路面の連携カラー標示を設置しています。　磐城国道事務所独自の取り組み

●どんな効果？
案内標識と路面標示の色を合わせることにより、行先を分かりやすくします。

●対策をするのはどんな所？
行先が分かりにくく、無理な車線変更による事故が発生している区間など。





右折時の安全性を高める

右折誘導線を施しています。

●どんな効果？
交差点内において右折時の走行位置を分かりやすくする効果があります。

●対策をするのはどんな所？
交差点内において右折時の事故が多く発生している交差点など。





右折レーンのカラー化を施しています。

●どんな効果？
右折誘導線に加え、右折レーンのカラー化をすることにより、更に右折時の走行位置を分かりやすくします。

●対策をするのはどんな所？
交差点内において右折時の事故が多く発生している交差点など。





歩行者・自転車の安全性を高める

交差点コンパクト化（停止線前出し、ゼブラ帯）を設置しています。

●どんな効果？
左折車の交差点内を走行する距離を短くし、左折車のスピードを抑え、歩行者や自転車の巻き込み事故を防止する効果があります。

●対策をするのはどんな所？
交差点の面積が大きく、歩行者や自転車の事故が多く発生している交差点など。





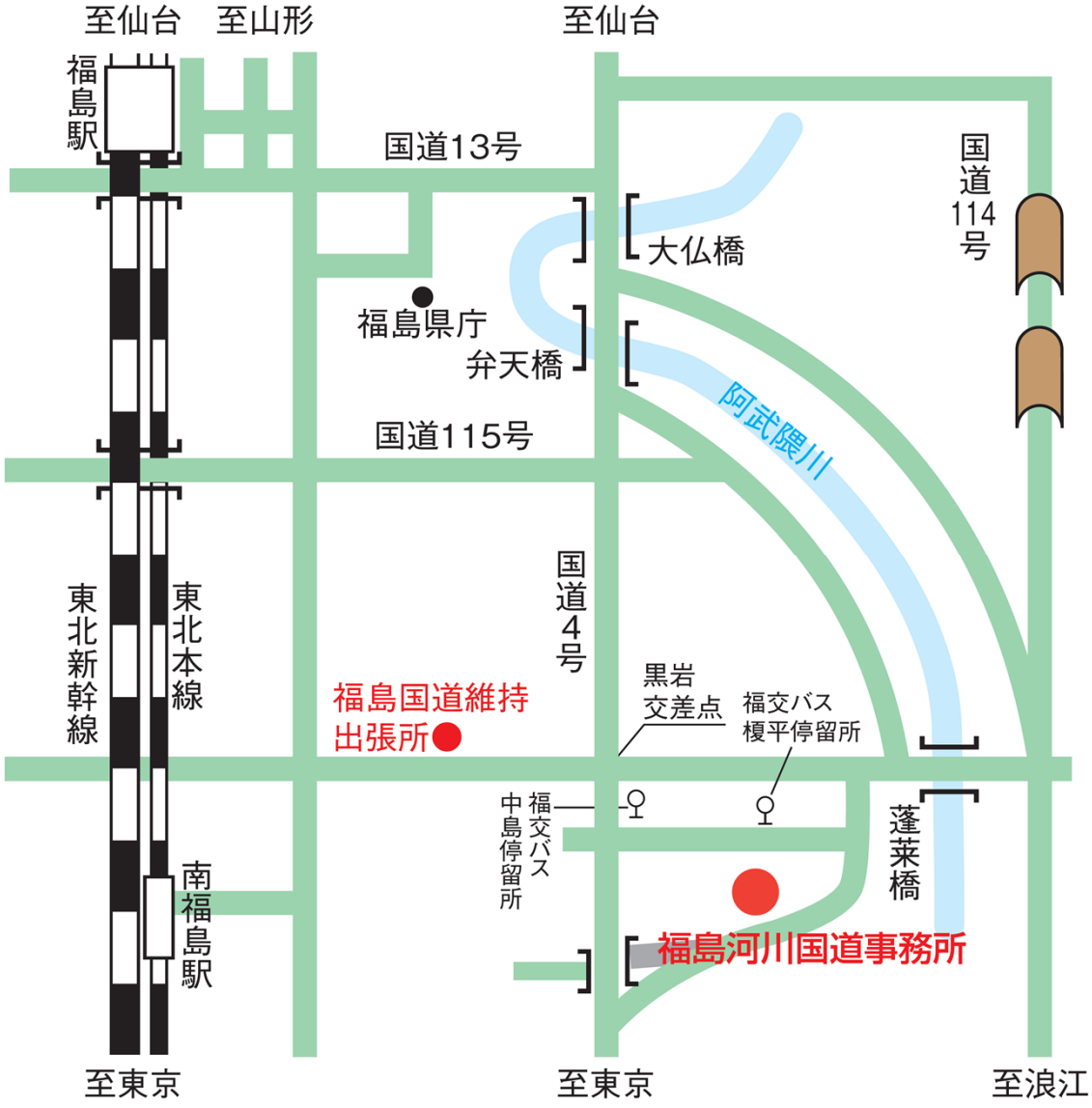
お問い合せ先

福島県道路交通環境安全推進連絡会議　事務局

国土交通省　福島河川国道事務所　道路管理課　TEL:024-539-6130
国土交通省　郡山国道事務所　交通対策課　TEL:024-946-8167
国土交通省　磐城国道事務所　管理課　TEL:0246-23-0964

福島河川国道事務所への案内図

〒960－8584　福島市黒岩字榎平36番地
TEL:024－539－6130
FAX:024－546－8862



福島駅からの公共機関を利用した場合のアクセス

福島駅東口 6番のりば	⟷ 福島交通バス バイパス経由 13分※	中島 停留所 下車	⟷ 徒　歩 7分程度	福島河川 国道事務所
福島駅東口 6番のりば	⟷ 福島交通バス 南向台行き 26分※	榎平 停留所 下車	⟷ 徒　歩 2分程度	福島河川 国道事務所

※詳しくは福島交通HPをご覧ください